

◎内製化の推進

劣化したベンチ座面や手すり補修などは職員が実施し、外注費を削減します。

◎消耗品管理の徹底

備品・消耗品の在庫を適正に管理し、無駄な支出を防止します。

◎デザイン業務の内製化

チラシや広報物は可能な限り職員が制作し、外注コストを最小化します。

◎AI（人工知能）の積極的な活用

施設運営における事務処理や広報、データ分析、事業戦略／企画などの分野で AI ツールを導入し、職員の業務負担軽減と人的コスト、外注の抑制を実現します。具体的には以下の取組を行います。

①事務処理・文書作成の効率化

契約書・報告書・広報文などの定型文書を AI で作成・校正し、作業時間を短縮します。

②施設利用データの分析・可視化

AI による利用統計の集計・分析を行い、時間帯別・曜日別の利用傾向を把握。

稼働率向上に向けた利用促進策を科学的根拠に基づいて検討します。

③広報・デザイン業務の最適化

AI 画像生成や文章生成を活用し、ポスター・SNS 投稿などの広報素材を効率的に制作します。外注コストを抑え、短期間で効果的な広報展開を実現します。

公の施設に係る事業計画書
申請する団体の名称 一般財団法人有本積善社

自主事業に関する事項

(1) 市民等との連携・協働による自主事業の実施について記述してください。

当団体は、市民・商店街・学校・企業・団体との協働を重視し、自主事業を共同企画・運営します。当団体の企画する自主事業は単なる誘客事業ではなく、企画段階から様々な団体や組織と「共催」「協働」の形で進め、市民の主体性を尊重し、西市民プラザから新たな文化や価値が生まれるきっかけ作りを演出します。

- ・市民作家と協働して手作り作品を扱う「海の京都 775 バザール」を毎月開催
- ・舞鶴電脳工作室との協働で「ふれあい広場」を活用したミニ四駆大会を開催
- ・田辺城まつり、地元商店街行事と連動したイベントを実施
- ・学校や幼稚園等の作品展、展覧会を開催
- ・舞鶴高専、ポリテクカレッジと連携し出前授業や科学イベントを開催
- ・市民活動相談コーナー、市民活動情報発信支援室など対面の相談窓口を設置し、市民や団体の活動支援や相互連携をコーディネートします。
- ・商店街行事、伝統行事や地域祭礼などと協働し、施設と周辺住民が交わる自主事業を企画・運営します。
- ・きょうと NPO センター、ボランティアセンター等、市民活動の中間支援事業に実績のあるセクターと連携し、舞鶴市における市民活動の活性化に取り組みます。

(2) 市民等によるまちづくりの支援について記述してください。

市民や団体の「やりたい」をカタチにする拠点として、情報提供や様々な団体／個人の連携をコーディネートを行います。また、イベントや講座を通して、未来のまちづくりの担い手の活動を応援します。

- ・市民活動相談コーナー、市民活動情報発信支援室など対面の相談窓口を常設します
- ・市民大学講座、未来会議などの学びと交流の場を提供し、市民の提案や課題解決のアイデアを政策や地域活動へと繋ぐ支援を行います。
- ・スモールビジネス支援、空き店舗などの地域資源を活かした創作活動・地産地消イベントを通じて、新しい地域の担い手を育てます。
- ・西市民プラザを「やる気のある市民の孵化装置」と位置づけ、将来のまちづくりリーダーを発掘・育成します。
- ・学生や市民、団体が自ら出演するラジオ番組を企画し「やりたい」発信し、まちづくりの仲間を増やす支援を行います。
- ・西舞鶴駅前学生や若者のコミュニティスペース「KATALab.」を運営する「(一社)まちのとびら」や高校生のイベント組織「高校生リーダーズサミット」などと連携し、若者が住みよい地域づくりに繋がる自主事業を実施します。
- ・市民と公的機関の橋渡しを行い、効果的な市民活動の実現、市民参加のまちづくりに貢献します。

(3) 市民活動の効果的な情報発信について記述してください。

当団体が運営する FM まいづる 77.5MHz は、西市民プラザ内にメイン放送スタジオを運営しており、西市民プラザの市民活動の情報発信には最適なメディアです。FM まいづるラジオ放送に加えて SNS、情報誌、ホームページを活用した多面的な情報発信で市民活動の情報発信を行います。市民活動が「施設内に留まらず、地域全体に広がる」仕組みを確立します。

- ・「市民活動情報コーナー」を設置し、市民活動の情報を集約、市民と共有します。
- ・「市民活動情報発信支援室」を FM まいづる内に設置し、情報発信を支援します。
- ・施設のホームページで市民団体や市民活動を紹介します。
- ・施設の SNS を活用し、画像や動画でタイムリーに発信します。
- ・FM まいづる 77.5MHz で市民活動情報番組を編成し、活動の公共周知を実現します。
- ・情報誌の発行で、市民活動を継続的に紹介し、活動成果を可視化します。
- ・情報誌の地域限定ポスティング等により市民活動を地域に効果的に周知します。
- ・イベント「市民活動見本市」を開催し市民活動団体の交流と PR 活動を支援します。
- ・中学生の探求事業や高校生のボランティア活動と積極的に連携し、若年層の活動の情報発信を支援します。

(4) 多様な人々が集い、交流が生まれる環境整備について記述してください。

多種多様な自主事業の企画・運営と市民活動の持続的な支援により、西市民プラザを「世代・分野を超えて出会えるプラットホーム」へと発展させます。

- ・健康・文化・子育て支援などのテーマや対象者ごとの個別ニーズに合ったイベントや講座など実施します。
- ・親子映画上映会、子供マルシェなど多世代が集うイベントを実施します。
- ・若者向け e スポーツイベント、未来のまちづくりを考えるトークイベント「未来都市ラボ」などを開催し、若者のリアル交流を支援します。
- ・高齢者向けの「健康サロン」で交流の機会を提供します。
- ・ファミリー層の交流の為に「親と子の広場クリスマスイベント」等を開催します。
- ・多文化共生の為に多文化交流イベントやクルーズ船寄港に合わせた国際交流イベントを企画し、観光客との交流の機会をつくります。
- ・災害時には防災拠点として、FM まいづる 77.5MHz と連携し、平常時の交流拠点と非常時の安全拠点を両立させます。
- ・ふれあい広場を活用するバザール、フリマ、音楽イベント等により多様世代が交流できるイベントを開催します。
- ・西舞鶴駅前で学生や若者のコミュニティスペース「KATALab.」を運営する「(一社)まちのとびら」や高校生のイベント組織「高校生リーダーズサミット」などと連携し、若者が住みよい地域づくりに繋がる自主事業を実施します。

公の施設に係る事業計画書

(様式1-⑧)

自主事業計画書

申請する団体の名称 一般財団法人有本積善社

事業名	内容	対象者	概算事業費(万円)	備考
①「やりたい」をカタチにする				
市民活動相談コーナー(団体活動室)	市民活動・地域活動についての相談を受付	全世代		対面
西プラ写真コンテスト(展示室)	舞鶴の写真を公募し、展覧会を開催	全世代		展示
海の京都775バザール(ふれあい広場)	市民の手作り市	全世代	12	イベント
ダンス体験	初心者向けのダンスワークショップを開催	若者	1	ワークショップ
子どもマルシェ	子どもが販売体験を通して地域に参加	こども	3	イベント
西プラ「ゲイジュツ祭」	様々なアート作品を集めた芸術祭を開催	全世代	1	イベント
廃材・流木工作ワークショップ	廃材や流木を使った作品作り体験	全世代	2	ワークショップ
オリジナルマグカップ作成講座	自作のマグカップを作るワークショップ	全世代	2	ワークショップ
西プラ料理教室(料理教室)	舞鶴の素材を使った料理教室を開催	全世代	2	ワークショップ
ギター体験ワークショップ(スタジオ)	初心者向けにギターを弾く体験を提供する。	全世代	2	ワークショップ
ドラム体験ワークショップ(スタジオ)	初心者向けにドラムを弾く体験を提供する。	全世代	2	ワークショップ
ヴァイオリン体験ワークショップ	初心者向けにヴァイオリンを弾く体験を提供する。	全世代	4	ワークショップ
和楽器体験ワークショップ	太鼓、琴、三味線などの体験を提供する。	全世代	2	ワークショップ
吹奏楽ワークショップ	吹奏楽の講師を招いた講習会	全世代	2	ワークショップ
ラジオ受信機制作ワークショップ	ラジオ受信機組み立ててラジオを聴いてみる体験	こども	2	ワークショップ
アートワークショップ	手作りのアートを楽しむワークショップを開催	全世代	1	ワークショップ
貯筋体操講座	介護予防・ロコモ予防として注目されている貯筋体操！	シニア	5	
②「知りたい・伝えたい」が集まる				
市民活動情報発信支援室(FMまいづる)	市民活動について情報発信をしたい個人・団体の相談を受ける。	全世代		対面対応
市民活動情報コーナー設置(団体活動室)	市民活動に関するパンフやチラシの閲覧コーナーを設置する。	全世代		展示
市民活動情報発信(WEBSサイトの運営)	施設利用者の活動をWEBSサイトで紹介し、仲間を増やす。	全世代	3	WEB
市民活動情報発信番組の放送(FMまいづる)	西市民プラザの活動団体をゲストに招いて活動紹介する広報ラジオ番組を毎週放送する。	全世代		ラジオ放送
市民活動見本市(ふれあい広場)	市民活動をしている団体が集まって活動PRを行うイベントを開催	全世代	1	イベント
SNSによる利用者コミュニティ運営	Instagram・FacebookなどのSNSで市民活動を紹介し、相互に交流できる場を設ける。	全世代		イベント
多文化交流・クルーズ船寄港連動イベント	クルーズ船の来航に合わせて外国人との交流イベントを開催	全世代	2	イベント
舞鶴歴史講座	舞鶴の歴史を学ぶ講座を開催する。	全世代	4	講座
観光案内・歴史ガイド講座	舞鶴の観光や歴史を案内する為の知識を学ぶ講座を開催	全世代	2	講座
接客・マナー講座	様々な場面で役立つ接客やマナーを学ぶ講座を開催	若者	1	講座
舞鶴高専 出前授業・公開講座	高専からの出前授業で、自分の手でものを作る体験、子供達の探求心や観察力を育てる講座を開催	こども	1	講座
市民大学公開講座	大学や高専から講師を招き、専門的な知識を学ぶ講座を開催	全世代	6	講座
AI、プログラミング 体験講座	AI、プログラミングを学ぶ講座を開催	全世代	2	講座

公の施設に係る事業計画書

(様式1-⑧)

自主事業計画書

申請する団体の名称 一般財団法人有本積善社

③「出会い・交流」のプラットフォーム				
西プラアートギャラリー	館内にアート作品を常設して、賑わいを創出する。	全世代		展示
nanakoカフェコーナー(ふれあい広場)	常設のカウンターでパンやクッキーなどを販売する。	全世代		対面販売
海の京都 物販コーナー(ふれあい広場)	常設の物販コーナーで海の京都のお土産などを販売する。	全世代		対面販売
西プラ フリーマーケット(ふれあい広場)	不用品を持ち寄って販売、リサイクルする。	全世代		イベント
海自カレー出張カフェ(ふれあい広場)	金曜日はカレーの日に合わせて、海自カレー店舗が出張販売を行う。	全世代		イベント
健康サロン(交流室)	シニア世代の健康維持の為にワークショップを開催	シニア	1	イベント
料理サロン(料理教室)	オリジナルレシピを持ち寄って料理を楽しむイベント	全世代	1	イベント
「親と子の広場」ふれあいイベント	子育てコミュニティを作るイベントを開催	親子	1	イベント
絵本の読み聞かせイベント(親と子の広場)	絵本の読み聞かせをするイベントを開催	親子	1	イベント
親子映画上映会	親子向けのアニメなどの映画上映会を開催	親子	10	イベント
ミニ四駆レース大会(ふれあい広場・展示室)	ミニ四駆愛好家が集まりレースを行う。	全世代		イベント
小形ドローン競技会(集会室)	小型ドローンによる室内競技を開催する。	全世代	1	イベント
昭和レトロ体験イベント	駄菓子屋・紙芝居、レコード、昭和歌謡などを楽しむイベントを開催	全世代	2	イベント
海の京都 吹奏楽コンサート	西市民プラザで活動する吹奏楽団によるコンサートを開催	全世代		イベント
ハロウィンイベント	ハロウィン期間に飾り付けや仮装イベントを開催	子ども	1	イベント
eスポーツ、メタバース体験(団体活動室)	eスポーツ、メタバースを体験する場を提供し、若者に安全な居場所を提供	若者		ワークショップ
ポッチャ体験ワークショップ(多目的室)	ポッチャを体験ワークショップを開催	全世代	1	ワークショップ
④「モヤモヤ・ワクワク」を共有する				
高校生リーダーズサミット活動支援企画				イベント
防災謎解きイベント	防災意識向上の為に施設内で謎解きゲームを実施	親子	1	イベント
健康ライフトークイベント(ふれあい広場)	「モヤモヤ」を払拭して前向きに生きるトークイベント	全世代	1	イベント・公開ラジオ
モヤモヤ・ワクワクセミナー(ラジオ出演)	日常や仕事の中で感じる不安や停滞感、ポジティブに変える実践型セミナーを開催	全世代	2	講座・ラジオ出演
ライフプランニング講座(交流室)	専門家を招いて資産形成や相続について学ぶ	シニア	2	講座
終活と看取りのワークショップ(交流室)	終活や看取りを身近にする体験型ワークショップの開催		1	ワークショップ
⑤「未来を共に創る」				
田辺城まつり連動イベント	田辺城まつりと連動した来館者向けのイベントを開催	全世代	1	イベント
スモールビジネス・起業応援イベント(FMまいづる)	スモールビジネスや起業を考えている人の情報発信をサポートする。	全世代		イベント・ラジオ
未来都市ラボ(ふれあい広場)	未来のまちづくりを考えるトークイベントを開催する	若者	1	イベント・公開ラジオ
防災拠点シミュレーション(FMまいづる放送連携)	災害を想定して防災拠点シミュレーションイベントを開催	若者	1	イベント
大学生と創る舞鶴の未来(FMまいづる)	市外からの大学生と舞鶴の未来を考えるラジオ番組を放送する。	若者	2	ワークショップ
未来を創る環境講座	地域のできる環境活動について学ぶ講座を開催	若者	1	講座

合計

概算事業費(万円)	43	自主事業企画数	59
		回数/年(常設以外)	323

(様式 2)

公の施設の管理に関する業務の収支予算書

(令和 8 年度分)

申請する団体の名称 一般財団法人有本積善社

【収入】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
利用料金収入	6,440	
事業収入	960	物販売上、参加費・出店料、講座受講料等
その他収入	800	実費徴収額。令和 5 年度・令和 6 年度の実績
指定管理料	37,915	
合 計	46,115	

【支出】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
人件費	29,148	
報償費	150	自主事業講師謝金 ¥5,000x30 回
旅費	0	
消耗品費	900	自主事業、物価高騰を考慮
燃料費	60	実績及びイベント開催時の暖房等考慮
食料費	10	令和 6 年度の実績を考慮
印刷製本費	300	パンフレット、情報誌発行(年 4 回)、コピー代
光熱水費	8,980	過去 3 年間の実績
修繕費	600	経年劣化を考慮
賄材料費	0	
通信運搬費	260	過去 3 年間の実績
広告料	360	¥30,000x12 ヶ月 (ポスティングなど)
手数料	100	振込手数料、キャッシュレス決済手数料など
保険料	100	火災保険、対人・対物保障
委託料	912	WEB 管理、イベント外注、ゴミ処理、設備点検 他 ※包括管理の運用を考慮
使用料・賃借料	588	駐車場¥7,000x6 台 x12 ヶ月
原材料費	384	物販仕入れ等
備品購入費	40	自主事業・イベント備品等
負担金等	0	
公租公課費	2,763	消費税、印紙代等
雑費	460	税理士・社会保険労務士報酬等
合 計	46,115	

注 1 提案内容に基づき、収入・支出額を積算し、記入してください。

注 2 指定管理料は、募集要項に記載金額の範囲内で、収入合計＝支出合計となるよう逆算で求めてください。

注 3 指定期間(5 年)分を提出してください。

注 4 人件費算出資料を添付してください。

(様式 2)

公の施設の管理に関する業務の収支予算書

(令和 9 年度分)

申請する団体の名称 一般財団法人有本積善社

【収入】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
利用料金収入	7,040	
事業収入	1,400	物販売上、参加費・出店料、講座受講料等
その他収入	800	実費徴収額。令和 5 年度・令和 6 年度の実績
指定管理料	37,808	
合 計	47,048	

【支出】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
人件費	29,148	
報償費	175	自主事業講師謝金 ¥5,000x35 回
旅費	0	
消耗品費	900	自主事業、物価高騰を考慮
燃料費	60	実績及びイベント開催時の暖房等考慮
食料費	10	令和 6 年度の実績を考慮
印刷製本費	300	パンフレット、情報誌発行(年 4 回)、コピー代
光熱水費	8,980	過去 3 年間の実績
修繕費	700	経年劣化を考慮
賄材料費	0	
通信運搬費	260	過去 3 年間の実績
広告料	360	¥30,000x12 ヲ月 (ポスティングなど)
手数料	100	振込手数料、キャッシュレス決済手数料など
保険料	100	火災保険、対人・対物保障
委託料	1,272	WEB 管理、イベント外注、ゴミ処理、設備点検 他 ※包括管理の運用を考慮
使用料・賃借料	588	駐車場¥7,000x6 台 x12 ヲ月
原材料費	672	物販仕入れ等
備品購入費	200	自主事業・イベント備品等
負担金等	0	
公租公課費	2,763	消費税、印紙代等
雑費	460	税理士・社会保険労務士報酬等
合 計	47,048	

注 1 提案内容に基づき、収入・支出額を積算し、記入してください。

注 2 指定管理料は、募集要項に記載金額の範囲内で、収入合計＝支出合計となるよう逆算で求めてください。

注 3 指定期間(5 年)分を提出してください。

注 4 人件費算出資料を添付してください。

(様式 2)

公の施設の管理に関する業務の収支予算書

(令和 1 0 年度分)

申請する団体の名称 一般財団法人有本積善社

【収入】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
利用料金収入	7,560	
事業収入	2,080	物販売上、参加費・出店料、講座受講料等
その他収入	800	実費徴収額。令和 5 年度・令和 6 年度の実績
指定管理料	37,713	
合 計	48,153	

【支出】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
人件費	29,148	
報償費	200	自主事業講師謝金 ¥5,000x40 回
旅費	0	
消耗品費	900	自主事業、物価高騰を考慮
燃料費	60	実績及びイベント開催時の暖房等考慮
食料費	10	令和 6 年度の実績を考慮
印刷製本費	300	パンフレット、情報誌発行(年 4 回)、コピー代
光熱水費	8,980	過去 3 年間の実績
修繕費	700	経年劣化を考慮
賄材料費	0	
通信運搬費	260	過去 3 年間の実績
広告料	360	¥30,000x12 ヲ月 (ポスティングなど)
手数料	100	振込手数料、キャッシュレス決済手数料など
保険料	100	火災保険、対人・対物保障
委託料	1,872	WEB 管理、イベント外注、ゴミ処理、設備点検 他 ※包括管理の運用を考慮
使用料・賃借料	588	駐車場¥7,000x6 台 x12 ヲ月
原材料費	1,152	物販仕入れ等
備品購入費	200	自主事業・イベント備品等
負担金等	0	
公租公課費	2,763	消費税、印紙代等
雑費	460	税理士・社会保険労務士報酬等
合 計	48,153	

注 1 提案内容に基づき、収入・支出額を積算し、記入してください。

注 2 指定管理料は、募集要項に記載金額の範囲内で、収入合計＝支出合計となるよう逆算で求めてください。

注 3 指定期間(5 年)分を提出してください。

注 4 人件費算出資料を添付してください。

(様式 2)

公の施設の管理に関する業務の収支予算書

(令和 1 1 年度分)

申請する団体の名称 一般財団法人有本積善社

【収入】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
利用料金収入	8,000	
事業収入	2,640	物販売上、参加費・出店料、講座受講料等
その他収入	800	実費徴収額。令和 5 年度・令和 6 年度の実績
指定管理料	37,602	
合 計	49,042	

【支出】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
人件費	29,148	
報償費	225	自主事業講師謝金 ¥5,000x45 回
旅費	0	
消耗品費	900	自主事業、物価高騰を考慮
燃料費	60	実績及びイベント開催時の暖房等考慮
食料費	10	令和 6 年度の実績を考慮
印刷製本費	300	パンフレット、情報誌発行(年 4 回)、コピー代
光熱水費	8,980	過去 3 年間の実績
修繕費	700	経年劣化を考慮
賄材料費	0	
通信運搬費	260	過去 3 年間の実績
広告料	360	¥30,000x12 ヲ月 (ポスティングなど)
手数料	100	振込手数料、キャッシュレス決済手数料など
保険料	100	火災保険、対人・対物保障
委託料	2,352	WEB 管理、イベント外注、ゴミ処理、設備点検 他 ※包括管理の運用を考慮
使用料・賃借料	588	駐ち場¥7,000x6 台 x12 ヲ月
原材料費	1,536	物販仕入れ等
備品購入費	200	自主事業・イベント備品等
負担金等	0	
公租公課費	2,763	消費税、印紙代等
雑費	460	税理士・社会保険労務士報酬等
合 計	49,042	

注 1 提案内容に基づき、収入・支出額を積算し、記入してください。

注 2 指定管理料は、募集要項に記載金額の範囲内で、収入合計＝支出合計となるよう逆算で求めてください。

注 3 指定期間(5 年)分を提出してください。

注 4 人件費算出資料を添付してください。

(様式 2)

公の施設の管理に関する業務の収支予算書

(令和 1 2 年度分)

申請する団体の名称 一般財団法人有本積善社

【収入】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
利用料金収入	8,360	
事業収入	3,080	物販売上、参加費・出店料、講座受講料等
その他収入	800	実費徴収額。令和 5 年度・令和 6 年度の実績
指定管理料	37,475	
合 計	49,715	

【支出】

(単位：千円)

科 目	金 額	内 訳
人件費	29,148	
報償費	250	自主事業講師謝金 ¥5,000x50 回
旅費	0	
消耗品費	900	自主事業、物価高騰を考慮
燃料費	60	実績及びイベント開催時の暖房等考慮
食料費	10	令和 6 年度の実績を考慮
印刷製本費	300	パンフレット、情報誌発行(年 4 回)、コピー代
光熱水費	8,980	過去 3 年間の実績
修繕費	700	経年劣化を考慮
賄材料費	0	
通信運搬費	260	過去 3 年間の実績
広告料	360	¥30,000x12 ヲ月 (ポスティングなど)
手数料	100	振込手数料、キャッシュレス決済手数料など
保険料	100	火災保険、対人・対物保障
委託料	2,712	WEB 管理、イベント外注、ゴミ処理、設備点検 他 ※包括管理の運用を考慮
使用料・賃借料	588	駐車場¥7,000x6 台 x12 ヲ月
原材料費	1,824	物販仕入れ等
備品購入費	200	自主事業・イベント備品等
負担金等	0	
公租公課費	2,763	消費税、印紙代等
雑費	460	税理士・社会保険労務士報酬等
合 計	49,715	

注 1 提案内容に基づき、収入・支出額を積算し、記入してください。

注 2 指定管理料は、募集要項に記載金額の範囲内で、収入合計＝支出合計となるよう逆算で求めてください。

注 3 指定期間(5 年)分を提出してください。

注 4 人件費算出資料を添付してください。

(様式 1-①)

公の施設に係る事業計画書
申請する団体の名称 まちサポ・マナイ共同事業体

指定管理者としての基本姿勢について

(1) 施設の設置目的や管理運営の基本的な方針を理解した上で、どのような管理運営を行うか記述してください。

1, 基本体制

今回マナイ商店街振興組合と共同事業体を立ち上げる事としました。これにより点から線へのビル管理・事業活動・防災対策等すべての活動のレベルアップにつなげ西市民プラザを核として西地区の魅力ある中心市街地も含めた地域の活性化に寄与していきたいと考えます。

2, 企画・運営

共同事業体の中で運営委員会を設け災害時その他の専決事項等の各種スピーディー化を図るとともにアーケードを活用してプラザとの連携をいかす多様な事業を企画、立案していきたいと考えます。

3, 広報・情報発信

プラザ便りをマナイ商店街の事業と絡めて発行すると共に地元の情報誌や FM まいづるなどの地域メディアとの連携を深めプラザ、マナイ商店街そして西地区全体の魅力を発信していきます。

4, 環境整備

設立時相当知恵を出して各種部屋・空間が配置されましたがより一層利用しやすい部屋、設備、空間づくりのため市民・各種団体との意見交換会を開催し要望を行政と共有してより一層利用しやすい施設を目指します。

スタッフ・体制

夕方時間帯の受付業務に関して高校生（高専・ポリテク含む）アルバイトの配置を考えています。コンビニ・スーパー等への彼らのアルバイト就労意欲はかなり増大しており市民活動室の利用方法について学生同士の意見交換会等にも活動できると考えます。またこのアルバイトやらプラザ利用者の中からプラザの運営に協力してくれるボランティアを募り市民が主体的に関わる機会を作ります。

(2) 指定期間を通じて達成すべき成果目標の達成に向けて、基本的な考え方と具体的な取組を記述してください。

【市が設定する成果目標】

① 利用人数年間 8 万人以上

ダンス教室、音楽フェス、サロンにここ、バザーや趣味音楽の発表会等ふれあい広場の充実を図るとともにマナイ商店街をウォーキングコースに見立てその人達の休憩場としての利用等を図る事によりこういった事業遂行の為の貸館部屋の利用率アップにつなげる。

② 自主事業の実施件数 年間 18 件以上

高齢者ウォーキング教室、高校生と高齢者の残しておきたい昔の味料理教室等ふれあい広場及びマナイ商店街とキャンパスを広げる事により可能であるとかんがえます。

③ 利用者等との意見交換会 年 4 回以上

① ②を実行するに当たって実施していく事になると考えます。

④ 西市民プラザに関する情報誌の発行 年間 4 回以上

地元情報誌に相談するなどして実現していきます。

【まちサポ、マナイ共同事業体の成果目標】

「マナイの強みであるアーケード、駐車場との連携による利用者へのサービスの強化」

現状は、「車」の利用者は西総合会館駐車場から西市民プラザまでとなっているが、今年のように猛暑また、大雨等のときには、利用者にとっては身体的な負担と安全安心の上からも大きな課題と捉えます。

加えて周辺はすべて駐車禁止となっており、駐停車についても大きな課題となっております。

今回まちサポ、マナイ商店街が連携することで、マナイ駐車場から西市民プラザまでアーケードを活用することにより真夏の強い日差し、風雨から逃れることが出来、安全安心で利便性が大きく改善されます。

「持続可能なまちづくりへの貢献」

『ボランティアバンク』×『コミュニティーサービス』

ボランティアバンクとは、地域社会において様々な市民活動を活発にするために、個々の知識や経験を生かして、ボランティア活動を行う人々が登録される制度です。登録者は「してほしい」「教えてほしい」という分野で地域や学校、各種グループからの支援を行う。

1 ボランティアバンク登録

- | | |
|--------------|------------|
| 1 生涯学習全般 | 2 社会、経済、歴史 |
| 3 自然科学、環境 | 4 産業、技術、 |
| 5 文化、芸術、教養 | 6 音楽、芸能 |
| 7 スポーツ、健康づくり | 8 家庭生活 |
| 9 市民生活 | 10 国際、国際交流 |

2 コミュニティーサービス

コミュニティーサービスは、地域の絆を深め、住民の生活の質を向上させるために重要な役割を果たしています。特に、地域の問題に対して住民が協力して取り組むことで、より良い社会を築くことが期待されています。また、教育プログラムにおいても、コミュニティーサービスを取り入れられ若者が社会的責任を学ぶ機会を提供しています。このように、コミュニティーサービスは、地域社会の発展に寄与する重要な活動であり、住民が積極的に参加することが求められています。

- ① 地域交流イベント→ 地域、団体、個人が交流を深めるためのイベント等や活動の実施。
- ② 情報配信サービス→ 市民が最新の情報を受け取る、地域の情報やイベントの配信。
- ③ 相談窓口→ 地域の課題等の相談に対し、専門家や地域のリーダーがサポートの提供。

まちサポは、平成14年に西市民プラザの指定管理者に特化した形で設立されたNPO法人として20年にわたり、西市民プラザの指定管理者として積み上げてきたノウハウとマナイ商店街が独自の経済的役割と社会貢献的役割として夜の市、えびす市、田辺城まつりなど設立以来、長年にわたり連続して積み上げ実施してきたノウハウと、今回提案しております専門知識のあるボランティアバンクで登録されたさまざまな団体と連携することでより、子供から高齢者まで多くの市民の皆様に楽しんで、喜んで自らがお誘いいただくような高みのあるコミュニティーサービスを提供することにより「中心市街地の顔」として持続可能なまちづくりに貢献する。

3 スポーツ団体設立に向けての協議会の立上げ

野球・サッカー・バレー・バスケット等々どれかを立ち上げることによる中丹地方の地域活性化の始めの一步に舞鶴市西市民プラザはなりたい。

公の施設に係る事業計画書
申請する団体の名称 まちサポ・マナイ共同事業体

執行体制及び人材育成について

(1) 人材の確保、採用及び人材育成に関する基本方針について記述してください。

執行体制

① 事務所

共同事業体共有事務所を 2 階活動室奥のパーテーション内部を占有し総務・営業・会議等に使用するとともに 1 階受付事務所と各種情報を共有する。

② 執行

まちサポ 3 人、マナイ 2 人にて当初運営委員会を立上げ上記専決事項等の業務の円滑な運用を行います。

③ 職員人材の確保

原則現在の雇用状態をそのまま採用し、夕方の時間帯を 1 名時期によっては 2 名共ポリテク・高専含む学生の採用を考えています。市民活動室に高校生を呼び込みその高校生達の情報を得ると共にまちづくり事業に活かしていける様な巻き込み方が出来ないかと考えています。

④ 採用した職員及び学生アルバイトに関してはキャッシュレス決済を含む受付金銭收受業務及び館内見回り安全推進業務はもとより西市民プラザの指定管理の共同事業体としての新しい取り組み方についてオリエンテーションを年度当初と中間に一度実施したいと考えています。

(2) 職員の雇用形態、勤務形態及び効率的な職員配置について記述してください。

(1) で述べた部分に対する補足も兼ねて記述致します。

雇用形態

受付職員；	8 時 30 分～13 時 00 分	臨時職員 2 名
	13 時 00 分～17 時 30 分	臨時職員 2 名
	17 時 00 分～19 時 00 分	高校生（学生）アルバイト 2 名 及び共同事業体管理者 1 名
	19 時 00 分～22 時 30 分	シルバー人材センター 2 名

清掃職員；	9 時 00 分～12 時 00 分	臨時職員 2 名
	13 時 30 分～18 時 00 分	臨時職員 1 名

管理職員； 17 時～19 時の高校生（学生）の時間帯を中心に運営委員会メンバーが管理業務及び受付業務補助を行います。

公の施設に係る事業計画書
申請する団体の名称 まちサポ・マナイ共同事業体

諸規程の整備状況について

- (1) コンプライアンス(法令遵守)に関する基本的な方針について記述してください。

年度当初のオリエンテーションの一環として法令順守に関する講演を企画します。そしてそれに基づいて通常の運営委員会に於いて適宜議題にして取り組みたいと考えます。主な項目は次に掲げます。

- 1, 法令及び条例の遵守
民法・労働基準法・個人情報保護法及び舞鶴市関連の管理業務仕様書や条例等
- 2, 公共性確保と市民サービスの向上
- 3, 適切な情報管理と個人情報保護
- 4, 健全な財務運営

特に指定管理者として市民活動室の占有やら営業使用といった事案が発生しないよう受付業務者と報告・連絡を密にしコンプライアンス違反にならない使用を心掛けます。

- (2) 諸規程の整備状況と職員に対するコンプライアンス(法令遵守)の徹底に向けた取組について記述してください。

運営委員会には事業担当、財務担当、ビル管理担当に加えコンプライアンス担当を代表理事が勤め指定管理者経験時代の諸規定見直しも含めて運営委員会全体で取り組んでいきます。主な項目は次に掲げます。

- 1, 組織体制とガバナンスの強化
特に各業務に於ける遵守状況の確認・報告する体制の構築
- 2, 定期的な研修教育の実施
- 3, 運営の透明性に努め説明責任がいつでも出来るような準備に努める

公の施設に係る事業計画書
申請する団体の名称 まちサポ・マナイ共同事業体

利用者本位の柔軟なサービスの提供について

- (1) 利用者の平等な利用の確保、サービス向上に向けた基本的な考え方について記述してください。

西市民プラザの設置目的は「市民、団体の多様な交流と市民活動の社会参加の促進」であり市民一人ひとりが平等に利用できる様主に下記の項目について取り組みます。

- 1, 施設利用ルールを明確化して受付職員と共有し、お客様に周知します。
- 2, 多様な利用者ニーズへの対応としてお客様アンケートを実施し多様な利用者ニーズへの対応を図ります。
- 3, 館内掲示板やラジオ放送等を通じて最新の施設情報を発信出来る様にします。

- (2) サービス向上につながる工夫等、新たな提案がありましたら具体的に記述してください。

前段の補足にもなりますが融通の利かない、がちがちの平等な利用でなくサービス向上的観点から次のような工夫に取組みたいと考えます。

- 1, 定期利用者の優先予約の実施
- 2, 利用証をお持ちでない方の思いやり駐車場への駐車を認めます。
- 3, 利用予定部屋に約 10 分前に冷暖房を入れます。

- (3) 利用者の声(ニーズ)の把握と管理運営への反映方法について記述してください。

行政の方で昨年から今年にかけて開いていただいた意見交換会から出された多くのアイデアを資料として活用することと、お客様アンケートを適宜行い運営委員会と受付職員とで共有し事案によっては舞鶴市担当部署にも反映し市民・利用者の生の声の把握に努めることが、管理運営への反映につながると考えます。

- (4) 苦情処理、トラブル対応と従業員教育について記述してください。

苦情処理は初期段階の対応、トラブル対応はより複雑で解決が困難な問題への対応という認識を受付職員、清掃職員と運営委員会がオリエンテーション等の機会を通じて共有する事を原則とします。

初期対応：迅速な対応が肝心と考えます。利用者の不満を解消する為最初は窓口職員で対応し処置が出来ない場合は共同事業体の運営委員会が状況把握をし利用者との直接対話により解決に導きます。

トラブル対応：苦情処理で解決に至らなかった場合内部プロセスだけでは難しい状

況と判断し調停や仲裁等第三者の介入も考えておきます。

従業員教育：オリエンテーションにおいて苦情処理・トラブル対応について運営委員会メンバー共々講師による教育の受講と機会をとらえて常日頃から顧客対応のスキル向上に努めます。

公の施設に係る事業計画書
申請する団体の名称 まちサポ・マナイ共同事業体

<p>安全管理について</p>
<p>(1) 日常時の安全管理に向けた取組について記述してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理：施設及び設備の日常的点検・修繕等を業者点検を参考に運営委員会にて役割分担の上取り組む。 ・災害時避難所として指定されることが多いので災害時避難者をスムーズに受入れることが出来るよう周辺自治会との連携を密にしておくと共に避難者受け入れの訓練を運営委員会と共に実施します。 ・館内見回り：上記施設の日常点検を2時間に1回、特に危険個所の早期発見を念頭において行いチェックシートに保存します。
<p>(2) 緊急時の対応について記述してください。</p> <p>指定管理者受諾時において防災計画は何度か策定の経験はありますが、主として火災に関してでありさらに地震、風水害も含めた新防災計画を特に災害発生時を想定して具体的な対応マニュアルを策定し運営委員会及び全職員が共有し年2回の防災訓練を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舞鶴市防災アプリの活用：非常に使いやすいと思われる舞鶴市の防災アプリの使用方法等の勉強会を舞鶴市の危機管理室に依頼し、年2回の防災訓練及び平時にも行う事により運営委員会及び会館スタッフの緊急時対応のスキルアップにつなげます。
<p>(3) 個人情報保護について、従業員に対し取り組んでいること、今後取り組もうとしていることについて記述してください。</p> <p>下記に掲げる指定管理者の負う義務についてオリエンテーション等の機会を利用して職員及び運営委員会が理解するようにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用目的の特定と通知：個人情報を利用する目的を具体的に定め、本人に通知または公表する。 ・適正な取得：偽りや不正な手段で個人情報を取得しない。 ・安全管理措置：個人情報の漏洩、紛失、改ざんなどを防ぐ為の措置を講じる。 ・第三者提供の制限：本人の同意を得ず個人情報を第三者に提供しない。 ・保有個人情報の開示・訂正・利用停止：本人からの求めに応じて保有する個人情報の開示・訂正・利用停止等に応じる。 ・市への報告義務：漏洩などの事故が発生した場合は速やかに舞鶴市に報告しその指示に従う。

公の施設に係る事業計画書
申請する団体の名称 まちサポ・マナイ共同事業体

適切な積算について

(1) サービス向上の取組と収支計画の整合性について記述してください。

1. サービス向上の取組み

- ・利用者満足度の向上：高齢者に向けては利用の部屋までの案内や部屋の開錠・セッティング等の補助を行う。学生には音楽機器、母親層にはおもちゃ等の各部屋備品の説明及びセッティングを行う。
- ・前後に予約が無い場合の少し早めの入室の案内や空調の利用時間の少し前のセットによる部屋の快適性のアピール等の配慮。
- ・上記のような原価に反映しなくてもよいサービス向上による利用者の拡大による収支計画の整合性を目指します。

(2) 収入を増加する取組と収支計画の整合性について記述してください。

西市民プラザの利用率がなかなか上がらないのは、駐車場問題、広報及びサービス不足が考えられます。

- ・駐車場問題：今回マナイ商店街との連携によりマナイの駐車場を広く PR することによる利用率増大(サービス券提供)
 - ・施設利用時サービス：部屋への案内等にきめの細かいサービスの気遣い
 - ・広報：ラジオ放送や既存メディアに協力をお願いし情報発信・営業を行います。
 - ・事業の面的拡大：共同事業体の事業に伴う人の流れをプラザにも呼び込み事業準備の為の部屋の貸し出し等につなげる。
- こういった日々の細かい努力を続けることが整合性に繋がると考えます。

(3) 管理経費削減に向けての工夫について記述してください。

- ・節電：不必要な電気の消灯をします。
- ・巡回：節電目的の施設巡回を行います。
- ・契約再交渉：事業等に係る事業費の業者見積に関して出来るだけ複数の見積もりを選考の上業者選定を行います。
- ・人件費及び管理費：特定非営利活動法人と商店街振興組合との共同事業体であるので管理費の削減が見込まれると考えます。

公の施設に係る事業計画書
申請する団体の名称 まちサポ・マナイ共同事業体

<p>自主事業に関する事項</p>
<p>(1) 市民等との連携・協働による自主事業の実施について記述してください。</p> <p>今回、NPO 法人まちづくりサポートクラブとマナイ商店街振興組合とが困難を乗り越えて共同事業体を結成出来たことがまずもって市民活動を促進し、様々な世代の交流を通じて中心市街地の活性化、地域の発展につながると確信し市民等との連携・協働による自主事業の体现であると考えます。</p> <p>また、プラザ文化祭として平時西市民プラザを利用されている市民のその活動の発表の場であるという認識のもと連携・協働して取組むと共にプラザコンサートやプラザダンスについても連携・協働していきたいと考えます。</p>
<p>(2) 市民等によるまちづくりの支援について記述してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい広場でフリマ、カフェ、にこにこサロン等を地域住民や各種団体と共同開催し各世代市民のふれあえる広場とします。 ・親子のふれあい応援事業としてプラザダンス、スタジオ利用の市内音楽団体によるプラザコンサート等を市民団体・マナイ商店街と協働していきます。
<p>(3) 市民活動の効果的な情報発信について記述してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動団体活動室の利用方法について営業活動以外の各種市民団体が自由に使用出来る場所としての使用方法等の検証を行い活動室での市民団体の活動の活発化が効果的な情報発信につながると考えます。 ・地元メディアやラジオ局に取材を積極的をお願いすることにより効果的な情報発信につながると考えます。
<p>(4) 多様な人々が集い、交流が生まれる環境整備について記述してください。</p> <p>多世代交流、誰もが参加しやすい仕組みづくりの視点が重要と考えます。</p> <p>1, 多世代が交流できる機会と場の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多世代型サロン：高齢者の憩いの場であるサロンに子育て世代が立ち寄れるようスペースの工夫し、乳幼児と高齢者が触れ合ったり出来る機会を作ったりします。 ・地域食堂・こども食堂：こどもからお年寄り、一人暮らしの高齢者などさまざまな立場の人が食事を共にする機会をつくる。 ・世代間交流イベント：昔遊びや地域の歴史を学ぶイベント、防災訓練などを多世代で一緒に行うことで顔見知りを増やし、地域のつながりを強化します。 <p>2, 誰もが参加しやすい仕組みと雰囲気づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様なニーズに応える事業展開：健康講座、趣味の教室、スキルアップ講座など多様な関心に応じた事業を提供します。